

議会のま

「議会のまど」に代わるネーミングを募集します！！

締め切り：平成30年5月31日（木）必着

応募方法：ハガキもしくはメール（アドレス：gikai@city.matsubara.osaka.jp）

※頂いたネーミングを議会だより編集委員会で選考いたします。

まつばら市議会だより

NO.165

平成30年5月1日



松原市議会 検索

写真構成  
池内 秀仁 議員



松原市基本構想特別委員会が設置されました！！

松原市第5次総合計画基本構想を定めるにあたり、10名の委員が選出されました。

委員会の開催予定については、ホームページにてご確認ください。

委員長：池内 秀仁 副委員長：松井 育人

委員：平野 良子 野口真知子 三重松清子 森田 夏江（写真中段左から）  
若林 良信 篠本 雄嗣 河本 晋一 下原 郊紀（写真上段左から）

# 平成30年第1回定例会概要

平成30年第1回定例会は、2月26日から3月26日までの29日間の会期で開かれ、提出された議案37件、請願2件、選任1件、議会議案2件について審議し、継続審査となった議案2件を除き議決しました。

## 質疑があった議案等

本会議	
議案 質疑内容	平成29年度松原市一般会計補正予算（第6号）について ・本市の補正予算において国家予算の補正予算がどのように反映されているのか。
議案 質疑内容	平成30年度丹南・若林・岡・大堀・小川・一津屋・別所・田井城財産区特別会計予算について ・平成25年度からの予算推移について ・現在報道されている背任事件を教訓としたチェック体制の構築や予算編成がなされているのか。
議案 質疑内容	執行機関の附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について ・これからの学校教育基本構想検討委員会の概要及び今後のスケジュールについて ・地域住民や保護者の意見聴取の方法について ・委員会からの案が出てから実施に至るまでのタイムスケジュールについて
議案 質疑内容	松原市老人センター条例の一部を改正する条例制定について ・施設解体後の土地利用等の計画について
議案 質疑内容	松原市介護保険条例の一部を改正する条例制定について ・第6期3年目の基準額の算出方法について ・基金の取り崩し見込み額、調整交付金の見込み額、保険料増額の理由について
議案 質疑内容	松原市指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について ・条例改正による利用者への影響、事業所の増設、対象者について
議案 質疑内容	松原市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例制定について ・国が奨励する基準をそのまま条例に定めることで問題はないかどうか。

議会のまど（まつばら市議会だより）

質 疑 が あ っ た 議 案 等 の つ づ き

本 会 議	
議 案 質 疑 内 容	松原市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について ・ 府下統一になることによる本市における保険料が軽減される加入者の割合について ・ 障害者減免がなくなることに対する補てん、激変緩和措置期間の保険料の取り扱いについて ・ 累積赤字解消のための保険料率の上乗せは検討しているのかどうか
議 案 質 疑 内 容	副市長の選任について ・ 副市長を2人体制とする理由及び今後の見通しについて
福 祉 文 教 委 員 会	
議 案 質 疑 内 容	平成29年度松原市一般会計補正予算（第6号）について ・ 繰越明許費補正中、繰り越し理由、あまみが丘幼稚園隣接地権者との協議内容、明示測量時期の予定、財産の活用について ・ 総務費における退職者に関する予算や職員の雇用の考え方等について
議 案 質 疑 内 容	執行機関の附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について ・ これからの学校教育基本構想検討委員会の設置目的、委員構成等について ・ 地域での意見集約方法、通学区域審議会との整合性、学校の適正規模について ・ 検討委員会での会議の進め方について
総 務 建 設 委 員 会	
議 案 質 疑 内 容	松原市介護保険条例の一部を改正する条例制定について ・ 介護保険法施行規則の詳細な改正内容、改正後の本市の保険料に与える影響と施設介護及び在宅介護サービスの給付費抑制を図るという考え方について
議 案 質 疑 内 容	松原市指定地域密着型サービス等の人員、整備及び運営に関する基準などを定める条例の一部を改正する条例制定について ・ 人員等の基準に変更があるか否か、地域密着型サービスを提供している本市の事業所数について
議 案 質 疑 内 容	松原市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について ・ 条例改正後の保険料、市独自減免、累積赤字解消計画や今後の保険料負担について
議 案 質 疑 内 容	松原市都市公園条例の一部を改正する条例制定 ・ 当該都市公園の運動施設の敷地面積に対する割合が100分の50を超えている公園が本市にあるか否かについて

賛 否 が 分 か れ た 議 案 等 議長（永田光治・まつばら未来）は通常採決には加わりません。  
賛否同数の時のみ可否を決定します。

議 案	会派・議員名						結 果
	まつばら未来	公明党	日本共産党	自由民主党	無		
	河 松 下 山 永 本 井 原 本 田 晋 育 郊 真 光 一 人 紀 吾 治	河 中 三 若 内 尾 重 林 良 松 清 良 徹 作 子 信	山 野 福 森 本 口 嶋 田 育 眞 知 光 夏 宏 子 広 江	篠 紀 池 羽 本 田 内 広 嗣 崇 仁 政 勝		平 野 良 子	
松原市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	×	○	○	○	可 決
松原市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	×	○	○	○	可 決
2025年国際博覧会の大阪開催に向けて取り組むことを求める請願	○	○	×	○	○	○	採 択
大阪府の国民健康保険料の「統一国保」に反対し保険料や減免制度のありかたに関する請願	×	×	○	×	×	×	不 採 択

継 続 審 査 と な っ た 議 案	執行機関の附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について
	松原市第5次総合計画基本構想を定めることについて

そ の 他 の 議 案

予算関係	○平成29年度松原市水道事業会計補正予算(第1号) ○平成29年度松原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
条例関係	○松原市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例制定について ○松原市手数料条例の一部を改正する条例制定について ○松原市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について ○松原市国民健康保険高額療養費資金貸付基金条例を廃止する条例制定について ○松原市特別業務地区建築条例の一部を改正する条例制定について ○松原市南部大阪都市計画天美B地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について ○松原市南部大阪都市計画天美CD地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について ○松原市南部大阪都市計画新堂3・4丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例制定について
議会議案	○洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書 ○バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書
その他	○市道路線の認定及び廃止について ○公平委員会委員の選任について ○予算特別委員選任の件



すべての分野で  
人権の視点を



まつばら未来  
松井 育人

財政問題について

問 持続可能な財政運営を維持するための平成30年度予算の特徴とは。

答 本市をより発展させ、活気にあふれ、魅力あるまちづくりを目指す第5次総合計画にながら5年10年先を見据えた予算を編成したものである。

安心して住み続ける  
ことができる  
まちづくりについて

問 新たな防災対策とBCP（業務継続計画）策定にむけた状況は。

答 今年度内の策定に向け、各所属に対し、非常時優先業務の最終確認を今、行っている。

市民誰もが健やかに  
暮らせる和らぎの  
まちづくりについて

問 まつばらテラスの現状と今後の利用促進についての考え方は。

答 魅力ある事業の展開や、民間事業者の活用事業が効果的に働き、賑わいを見せている。今後、楽しめるイベントの開催や魅力ある事業展開に努め、気軽に足を運べる多世代交流や介護予防の拠点施設として、さらなる活性化に努めていく。

未来を拓く自立心を  
育む人づくりについて

問 「これからの学校教育基本構想検討委員会」の目的や調査・研究内容は何か。

答 本市の今後の魅力ある学校教育の姿について調査研究を目的としている。各地域教育協議会の取り組みの成果を踏まえ、小中一貫教育や、コミュニティ・スクールなど、これからの学校にとって、よりよい教育環境の充実を図っていく。

問 学校における働き方改革をさらに進める

ため、どのように考え、新たに取組むことは。

答 市単費のスクールソーシャルワーカーの増員配置と、学校教育活動支援員を配置し、教職員の時間外勤務の縮減を推進し、教員が心の余裕を持って児童・生徒と向き合う体制の充実に努めていく。

問 インターナショナル・セーフスクールの認証取得で得られた、心のケア防止や地域との協働などの成果を、どのように全校区へ広げていくのか。

答 今年度、全ての校区が認証取得に向け着手し、地域教育協議会や登下校の見守り隊など、本市全体で進めている地域との協働を踏まえ、三校区の取り組みの成果を継承しながら、さらに充実した取り組みを進めていく。

問 小さい子どもを連れて図書館に行けない、行きにくいと思われるきた方々にとって、新図書館はどのような図書館となるのか。

答 一般図書と児童図書のフロアを分け、児童図書スペースに、靴を脱いで足を伸ばし、寝そべったりしながら親子が一緒に絵本を楽しめ、気兼ねなくゆったり過ごせるスペースを確保し、また行きたいと言われる、好奇心や教養を育む今までにない図書館を目指す。

利便なまち、元気で  
活力あふれる  
まちづくりについて

問 生活に直結する雇用就労について、支援などの状況は。

答 市役所6階に松原市雇用就労支援センターを設置し、就労相談を実施している。

問 観光協会設立の目的や思いとは。

答 観光振興や誘客に関する知識がある専門的な人材を活用する観光協会を設立することで、本市の観光資源を以前とは異なる新しい視点や戦略的な取り組み手法により掘り起こし、

磨き上げ、効果的にPRすることで、国内外の観光客を本市に誘客し、地域活性を図る。

市民と行政の協働による  
まちづくりについて

問 情報発信にかかわる新たな取り組みと工夫について。

答 広報まつばら特集号として、写真やイラストを中心に全ページフルカラーで、わかりやすく、視覚に訴える内容で発行していく。

問 「松原市自殺対策計画」の策定にあたっての進め方は。また、取り組み内容や啓発・相談についてはどうか。

答 市民一人一人がかげがえのない個人として尊重し、生きることの包括的な支援が受けられ、自殺に追い込まれない社会の実現を目指して各部署と連携を図り策定する。またゲートキーパーの養成や相談窓口の周知等行う。

真に安定した  
行政経営を！



自由民主党  
篠本 雄嗣

本市の財政状況の  
長期的な展望について

問 23年度から当初予算が4百億円台に乗り、増加傾向にあるが、その要因について問う。

答 社会保障関連費が増加、国の制度等が大きく影響している。

問 予算規模が膨らむ中で、特定財源も含まれるが、一般財源ベースの状況と増減の要因は。

答 扶助費・繰出金は、ほぼ制度による増、人件費は、職員の減少・若年化による減、補助費は、市民病院の廃院に伴う一般会計からの財政負担がなくなったもの。

問 硬直化した財政状況の改善に向けた展望は。

答 将来の財源確保に向けた取り組みを実施し、持続可能で安定し

た財政運営に努める。

セーフティコミュニティ国際認証取得について

問 若い世代を取込む方策について問う。

答 学生に啓発キャンペーンのスタッフとして参加していただいている。

問 SOC活動による経済的負担の軽減効果を出すべきでは。

答 数字で費用対効果を示していく。

防災士資格の取得助成について

問 助成を行う市としての意義は。

答 共助の推進、地域防災力の向上を図る。

問 助成はどのような方を対象としているか。

答 本市の住民票を有する町会等から推薦された18歳から65歳までの方。

増え続ける空き家の対策について

問 空き家対策における市の現状と今後の動きについて問う。

答 30戸の除去、9戸の改築を行った。特定空家について指導・勧告等

の措置を行う。

問 管理空き家も多いが、まちづくりの観点から、対応と活用について問う。

答 建築行為・開発行為に対して適切な指導を行う。

不燃物・粗大ごみについて

問 収集方法変更後の評価について問う。

答 不法投棄が減り、希望日にゴミが出て便利との声をいただいている。

問 約1億円超の財政効果はどのように算出され、今後も継続するのか。

答 不燃物・粗大ごみから可燃ごみとして処理した差額による算出。前年度実績により変動する。

問 効果的な新たな取り組み等について問う。

答 30年度よりフリーダイヤルを導入する。

問 社会的弱者に対する取組みの強化について。答 ふれあい収集の拡充に努める。

新図書館建設について

問 新図書館のコンセプトについて問う。

答 「ひと・まち・まつばら」を育む拠点づくりを基本コンセプトとしている。

問 子どもや高齢者への配慮について問う。

答 徒歩や自転車、くるりん号の利用により来館しやすい場所と考える。

問 学校司書を配置し、学校図書の実と図書室を高齢者に開放してはどうか。

答 府内で実施している自治体の例を見て充実に向け研究していく。

観光協会の設立について

問 設立の仕組みと役割、本市の観光事業にどう生かすのかを問う。

答 観光振興・誘客に関する知識やノウハウを持った人材を活用し、観光資源の発掘やPRを実施し、地域活性化や観光誘致の促進に生かしていく。

問 協会の今後の運営について問う。

答 観光客のニーズ把握、観光モデルコース作成、情報発信を行う。

総合計画と総合戦略について

問 各総合計画の検証と今後、また総合戦略との整合性について。

答 SOC国際認証取得、大規模商業施設の誘致、広域ごみ処理体制の確立等の成果がある。今後、総合戦略の目的でもある人口減少社会への対応を課題の一つとして第5次総合計画を策定していく。

暮らしに寄り添う松原を目指して



日本共産党 森田 夏江

行政が果たすべき行政機能強化を

問 松原市史上かつてなかった町会長逮捕について、財産区財産として責任を明らかにし、再

発防止と不正に騙し取ったお金の返還請求を。

答 市等への提出書類は適正であったが、不正を見抜けず残念であり、委員の推薦や町会等への負担割合、提出書類等の基準を見直している。

問 文書改ざんや偽装を防ぐため公文書の保管・管理について誰もが理解できるように公開を。

答 市HP上で文書の分類や保存期間等を掲載している。

布忍・高見ノ里駅エシバーター設置とともに周辺整備を!

問 近鉄は、布忍駅東側のスロープを廃止、死亡事故の起きた踏切内に防犯カメラ等もない。安心・安全の協働を近鉄にも徹底し、市として周辺整備を。

答 踏切の危険など事業者管理施設の改良等を強く申し入れ、市としてもバリアフリー化基本計画に基づき駅周辺の整備を進めている。

市独自に子沢山応援を

問 子ども医療費助成の窓口負担ゼロ・学校給食の無償化など市独自の施策にチャレンジし、就学援助入学金準備金は直ちに復活を。

答 子ども医療費助成は、所得制限撤廃などここ数年拡充。自己負担ゼロについては国に要望していく。就学援助については、本市独自の特別事情認定のほか、学校給食の全員喫食等総合的に判断。また、教育扶助や就学援助により食料費を含む全額援助に取り組んでいる。



元気で活力あるまちにするために

問 空家対策・ゴミ屋敷問題の解消を。答 関係部署連携のもと、指導や勧告を行うなど解決に努める。



イキイキと働きがいある雇用の確立を

問 学校給食センターなど市の関連事業所での雇用と権利を守り、非正規職員にも正規雇用の道の確保を。

答 無期雇用契約への転換など、学校給食株式会社については労基法等に準じるものである。

政府予算メニューの活用で施策の充実を

問 学校等の防災拠点強化と通学路の安全対策は地域住民とともに進め、地域経済発展の力ギとなる中小企業への設備投資や事業継承支援の活用を。

答 補助金やSOCにおける対策委員会の活用により、防災・安全対策を進める。また、中小企業の生産性向上のための国の施策を注視し、制度の周知、活用を促す。

全ての市民の人権が守られるまちへ

問 パワハラ・セクハラ・DV・児童虐待・ハイトスピーチなどの撲滅と併せ最大の人権侵害であ

る戦争を決して美化することなく、非核平和宣言都市に相応しい取り組みの強化を。



答 全市民の人権が尊重され、明るく住みよい信頼し合える松原の実現を目指し施策を展開。今後も関係機関と連携し、課題解決に努める。

市民が暮らしやすいまちづくりを



党 徹 明 河

問 第5次総合計画については、今後、未来を切り拓くもっとも重要な総合計画と考えられますが、策定に向けた市のお考えを問う。

答 セーフコミュニティ、子育て支援及び新たなまちの展開等を発展させ、松原に暮らし続けたいと感じるまちづくりを目指したい。

問 学力向上の観点から見ても、勉学に集中できる体力と持続力をつける事が大事だと考えられますが、市としてのお考えを問う。

答 挨拶、姿勢を正す、食事マナー等の態度教育を進めており、重要と考える。

問 中学校給食で給食をおいしく提供する工夫及び、残菜率も減らす食育についての市としてのお考えを問う。

答 食缶方式の導入や生徒が考えた献立を給食に取り入れる等、給食に興味関心を持つことが重要である。

問 食育を含めた健康増進の取組及び、高齢者の方がいつまでも元気に暮らしていける取組について市としてのお考えを問う。

答 食品模型を使った食品SATシステムを活用して栄養バランスを視覚的にわかりやすく情報提供している。また、高齢者への取り組みとしても出前講座等に

より、食育を進めている。

問 新図書館建設にあたり現在の松原図書館・分館の今後の在り方について問う。

答 今の本館や分館の活用方法は、市民に喜んでいただけるような方法を考えたい。

問 中央館として求められる機能充実について問う。

答 分館資料の集約、インターネット予約、図書資料等の自動貸し出し機の設置やWiFi環境の整備等、利用者の利便性を向上させるものとした。

問 基本コンセプトから見た新図書館の内容について問う。

答 自習室・閲覧・飲食・授乳室や靴を脱いで寝そべったりできるスペース等、小さな子どもを連れた家族が安心できるものとした。

問 道路台帳のベクトル化システム導入については様々な道路事情における業務の効率化が図れる。市としてのお考

えを問う。

答 現在管理している道路台帳の電子化とあわせ、他データとの統合により様々な情報の見える化を進めたい。

問 本市の道路空洞化による調査は、陥没事故を未然に防ぐ有効な手法と考えるが、市としてのお考えを問う。

答 レーダー探査による調査を陥没による事故が発生すると多大な影響が予想される路線を優先して実施したい。

問 若林・小川地域の生活環境整備、及び土地利用のこれからの本市の取組についてのお考えを問う。

答 都市計画道路若林小川線の工事実施により、交通アクセスの充実に災害時の避難経路の確保、沿道の土地活用には、ワーキンググループにより研究していく。

問 高見ノ里・布忍駅の整備、及び松原市新バリアフリー基本構想に基づき、駅をはじめその周辺地域における整備に

ついて市としてのお考えを問う。

答 松原市新バリアフリー基本構想の目標年次を早める等、積極的に取り組んできた。今後も関係機関と連携して取り組みたい。

問 市民プールの現状運営及び、年間を通し、市民ニーズを踏まえた市民プールの今後の方向性について問う。

答 指定管理者による運営を行い、現在、改修工事を進めている。今後は、健康事業の充実の観点も踏まえて調査研究を進めたい。

問 クリエート月ヶ瀬は、松原市少年自然の家として松原市民に愛されている施設として定着されていますが、更なる利用促進についての市のお考えを問う。

答 子育て応援ポイント事業等との連携を継続し、今後も指定管理者と効果的・効果的な施設運営に務めたい。

# 新しい視野で 新しい取組を



無所属  
平野 良子

## 新たな不登校対策を

問 「教育機会確保法」

(平成29年施行)制定などの不登校政策の変化に伴い現場も変わる必要があるが認識は。

答 不登校や問題行動の未然防止に努めるとともに、魅力ある学校教育活動を展開するよう努めていく。

問 学校以外の場の重要性も認識し、行政と民間団体との連携、教師の意見の制度への反映、家庭訪問への外部専門家の同行等の実現を進めてほしい。

答 児童生徒の多様な状況に対応するため、教育委員会・学校が民間団体等と連携をし、協力・補完することが重要。地域の実情に応じて、段階

的に推進する必要がある。

問 文科省の事業の研究も行い新しい具体的な支援策作りが求められている。早急に着手を。

答 児童生徒の指導が一層充実されるよう、現在の取り組みをしっかりと検証していく。

## オープンデータの 推進を

問 世界的にも各国政府が積極的に取組み、日本でも「官民データ活用推進基本法」が平成28年に施行。本市でも市民協働のツールとして一日も早く、保有データを順次オープンデータ化して公開すべきだがどうか。

答 オープンデータ化により、官民の協働による諸課題の解決や経済の活性化が図れるものと考ええる。個人情報等の配慮や職員のスキルの向上等課題の研究を今後も進めていき、オープンデータ化の推進を研究していく。

# 安心して受けられる 介護制度に！



日本共産党  
野口真知子

問 介護保険で要支援

1・2を保険給付から外して市町村の事業に移す総合事業がスタートして一年が経過。大東市では認定率の低下やサービスの打ち切りで重度化が大問題となるが、移行後の現状及び必要な介護や支援が受けられているのか。

答 本市では、これまでのサービスを継続して受けていただけよう、現行相当サービス、基準緩和型サービスの2本立てで行っているが、現状としては現行型サービスの利用者が多い。

問 本市の介護認定の申請及び期間はどうか。

答 年間6千超の申請に対し、年1800回(1回当り38件)の審査会を開催。制度改正とも

に審査会の見直し等により期間短縮を検討。

問 特別養護老人ホームの待機者の状況及び今後の対策は。

答 昨年4月調査で167人の待機者。地域包括ケアシステムの構築等、必要性の高い人が入所できるよう進める。

問 第7期介護保険料の値上げは高齢者のくらしと命を脅かす。市としての独自対策を。

答 介護サービスを安心して受けられるよう保険料を設定。

問 本市の観光事業の趣旨、目的等について。

答 近隣自治体の地域資源との一体的活用により、地域活性化と観光誘客を促進。

問 不燃粗大ゴミ電話申込制から一年。現状と問題点、市民の声は。

答 不法投棄防止、利便性向上及び処理経費削減の効果。フリーダイヤルの導入や蛍光灯の拠点回収、ふれあい収集の活用等、よりよい制度運用を図る。

# 借金で新図書館 建設より改修を



日本共産党  
福嶋 光広

問 新図書館建設計画

は、現図書館より敷地面積が少ない。改造・改築でも可能だ。

答 改築では、自習室等も不十分で、継ぎはぎで、一体感のないものになる。

問 工事着手前に図書館利用者に設計図示し多くの意見を聞くべき。

答 図書館協議会等での意見を聞いて、可能な限り、調整を図っていく。

問 分館は、新町・松原南分館を復活し、全ての分館を存続すべき。

答 分散型から中央型への転換を図り、分館を有効活用していく。



市の権限奪われる  
国保統一化に反対

問 所得の少ない七割減免世帯(加入者の四割)の保険料は上げるべきではない。

答 その時の所得の状況等により適正に算定しており、割軽減の方は多人数世帯になれば保険料が下がる。

問 市民の負担増になる松原市の独自減免は廃止すべきではない。

答 市の赤字の要因となり、法定減免も拡充されている。独自減免の継続は難しい。

問 累積赤字二六億円の解消のために保険料を上げるべきではない。

答 収納率、医療費適正化にしっかり取り組み、赤字解消財源を考えていく。

問 保険料引き下げに市が法定外繰り入れすべき。市が政治判断すればできる問題だ。

答 国保以外の人は2重負担になる。保険料、収納率など国保独自で財源の確保に努める。



委員会協議会での一般質問

福祉文教委員会協議会

森田 夏江 委員

質問要旨

○市独自の奨学金制度の確立を

どんな家庭に生まれても「学びたい」子ども達の可能性を受け止め市独自の奨学金制度の確立を。

○病後児保育について

希望の多い居宅型病後児保育の利用者ゼロによる制度休止の検証と改善は必至。市民のニーズにあった政策の発展を。

三重松 清子 委員

質問要旨

○松原市におけるネウボラの進捗状況について

政府は20年度末までの全国展開を目指し、他市町村では取組みがスタートしている。本市での実施はいつ？産褥期の産婦への支援策として産後ヘルパー制度の早期導入を要望する。

○学校での心肺蘇生教育の普及推進について

中学2年生を対象とした心肺蘇生講習時に市内AED設置場所の地図の配布を。

若林 良信 委員

質問要旨

○発達障がいのある児童生徒と保護者への支援について

小中学校に在籍する発達障がいのある児童生徒への支援はどのように行われているか。

○保護司会の活動支援について

保護司会の方は、地域の犯罪予防や啓発活動をしている中、担当者の方の就労先にも苦慮していると聞いている。就労の斡旋先の一つとして松原市での雇用は検討可能かどうか。

総務建設委員会協議会

中尾 良作 委員

質問要旨

○中小企業の生産性向上のための支援策について

中小企業が生産性向上のために設備投資の促進を図るための税制改正「設備投資に係る新たな固定資産税特例」の3年間の間に設備投資や労働生産性が平均で3%向上投資の取り組み。市内業者が制度を最大に活用できるように周知の徹底もお願いしたい。

予算特別委員会での質疑

福祉文教委員会所管

総務費	○非核平和事業における新たな企画の提案、開催場所、周知の工夫について	○職員研修事業の研修内容、目的と実績、国や府との人事交流の効果について	民生費
	○セーフコミュニティ推進事業の詳細、新たな課題と町会の役割等について	○広報等発行事業における特集号の予算、配布方法、議会だよりとの連携について	
	○市政情報提供事業におけるHP更新の詳細と見やすさの工夫等について	○松原市婚活イベント実施事業の概要、反響、委託事業の効果、魅力発信等について	
	○松原市PR事業の予算減額の理由、フランプールのラジオ番組での市のPRの反響について	○子ども議会の事業目的、子ども議員の選抜方法、質問や要望に対する集約と進捗確認について	
	○第5次総合計画策定事業における市民アンケートの反映、第4次の検証と課題、今後のタイムスケジュール等について	○防犯灯補助事業及び防犯カメラ補助事業における効果とそのPR、未整備箇所の整備計画等について	
消防費	○活力ある地域づくり助成事業の概要、実績、広報等により地域の活性化につなげる工夫等について	○交通安全推進事業における高齢者ヘルメットの助成実績に対して着用が進んでいない理由と着用の啓発について	教育費
	○幼児2人同乗用自転車購入助成事業の予算減額の理由、積算根拠、周知啓発の工夫等について	○選挙啓発事業における啓発用ロボットの詳細、若年層への啓発や親子で投票に行ける企画について	
	○生活困窮者自立支援事業において学習支援事業の授業を受けてきたOBの声の周知、不登校児に対する効果等について	○子ども・子育て応援事業の赤ちゃんの駅の箇所数と実施場所、周知の工夫等について	
	○留守家庭児童会室運営事業の予算減額の理由とその財源の使いみち、子ども子育て支援会議の現状等について	○生活保護事業における10年年金の支給による生活保護廃止の影響等について	
	○災害対策事業における防災訓練の内容、BCP作成費、DCP作成の予定、防災士資格取得の補助等について	○防災設備整備事業及び防災備蓄センター事業における備蓄品の分散保管、今後の設備計画、防災行政無線テレホンサービスの周知について	
	○児童・生徒理解活動推進事業における通級指導教室、ケース会議の成果、他部署連携、教員の多忙化解消等について	○国際化教育推進事業における英語授業の増加分の調整、生徒への好影響について	
	○ISS推進事業において新たに認証を目指すに至った経緯、生徒や教員への負担、三中学校区の今後等について	○教育アドバイザー配置事業の概要、若手教員の現状、教員の多忙化と部活動への外部指導者の導入について ○幼稚園預かり保育事業の長期休業中を含む早朝預かり保育等実施の四つ葉幼稚園と他の公立幼稚園との整合性について	

予算特別委員会での質疑のつづき

福祉文教委員会所管		総務建設委員会所管		
教育費	○認定こども園等運営管理事業における給付対象施設、運営形態、定員等建設計画、保護者意見の反映について			
	○松原市新図書館建設事業及び市民図書館管理運営事業における新図書館建設の財源、市債の償還計画、建築費以外の費用、市民意見の反映、開館時期及び現中央図書館と分館の利活用等について、現図書館における指定管理と直営との経費の違いについて			
歳入	○市債増額の理由、現在高、臨時財政対策債の推移等について	○目的税としての都市計画税の使途及び使途公開の有無等について		歳出
	○松原市民パラフェスティバル事業の概要、予算増額の理由、平成29年度の来場者数と周知方法等について	○公共施設循環バス運行事業の概要、市議会選挙時のバスの増便、新ルートの検討等について		
民生費	○情報化推進事業の施設予約・グループウェアシステムの更新時期、現システムの導入時期について	○戸籍住民基本台帳事務事業におけるマイナンバーカードの交付枚数、情報漏洩に対する考え等について		衛生費
	○旅券事務事業の予算の概要、申請件数、年齢、男女比、申請から交付までの期間について			
産業経済費	○福祉農園管理事業の前年度予算とのかい離、現在の区画・利用状況等について	○松原市シルバー人材センター助成事業における公の委託業務に係る会員への分配金について及び今後の改善・見直し等について		土木費
	○金婚式開催事業の昨年度の実績、告知時期、申し込み・問合せ方法、アンケート実施の有無について	○緊急通報装置設置事業における事業者更新後の新サービス、アナログ回線のみ理由及び今後の見直し等について		
衛生費	○ゲートボール場管理事業・グラウンドゴルフ場管理事業の委託料の支払先、内訳、利用者の推移、時間帯・開放状況等の見直し等について	○まつばらテラス運営管理事業における地中熱冷暖房システムの効果、活用事業利用者の意見、貸し館稼働率、30年度講座内容等について		土木費
	○子ども医療費助成事業の予算の概要、他市で行っていない施策実施の検討について	○家庭用燃料電池設置促進事業の予算増額の理由、これまでの実績、定住促進目的の助成として市内外問わず利用できるのか等について		
土木費	○ごみ減量・啓発事業の効果、資源ごみの企業とのコラボ予定、本市のごみ減量の目的等について	○きれいなまちづくり啓発事業の目的と効果及び今後の取り組み等について		土木費
	○広域ごみ処理事業の予算増額の理由について	○松原市廃棄物減量等推進審議会事業の予算増額の理由について		
産業経済費	○可燃ごみ処理事業の予算減額の理由、委託料の内訳について	○不燃物・粗大ごみ処理業務における平成28・29年度の実績と今後の見直し及び電話サービスが困難な人への対応や周知方法について		土木費
	○地産地消普及促進事業について地方創生交付金の対象か、29年度マルシェの実績と新企画検討状況、まつばらテラスでの調理場活用状況等について	○第2次産業振興ビジョン策定事業における委員会の構成について		
産業経済費	○商店街・小売市場等魅力向上事業の委託料の内訳、ニーズ調査の内容、空き店舗対策事業の補助制度等について	○観光事業におけるモニターツアーの内容と進捗、空撮PR映像の作成及び活用方法と業者選定方法等について		土木費
	○松原地元特産物等輸出支援事業の実績と効果、今後の見直しと方針等について	○観光協会運営管理事業における事務局長人選の経緯、本市の負担と委託先、観光資源の掘り起こし等について		
土木費	○交通安全施設整備の街路灯の整備状況と今後の整備予定について	○消費者対策事業の実績及び予算積算根拠及び効果・検証等について		土木費
	○排水路管理費の事業概要、平成29年度予算とのかい離について	○都市計画道路維持管理事業の中に街路灯設置の予算は含まれているか否かについて		
土木費	○公園等施設管理費の概要、公園数、点検結果、平成29年度における遊具の整備点検実施の有無について	○大塚野外活動広場運営事業における前年度予算とのかい離、アンケートの実施結果、施設利用人数、リニューアルを含めた今後の活用等について		土木費
	○交通安全対策費の予算減額の理由及び用地購入費について			
土木費	○道路新設改良費の踏切拡幅工事の遅れの原因、設計開始時期、完成予定等について			土木費

企業・特別会計		
国保	○都道府県単位化に伴う財源構成の違い、一般会計からの繰入金、市の独自減免、累積赤字の解消等について	介護
	○特定健康診査の受診率向上及び本人負担額、保険料収入の減額理由、被保険者の減少に伴う国保会計への影響等について	
水道	○予算増額の理由、認定申請から認定までの所要期間、3割負担になる方の割合と所得段階等について	財産区
	○一般介護予防事業のわくわく筋力トレーニング教室について福祉会館でのマシン使用教室の拡充検討等について	
水道	○保険料総額の算出方法、基金取崩しの影響額、第7期介護保険料基準額の増額理由等について	財産区
	○保険給付費の内、施設サービス給付費の割合と保険給付費減額要因について及び保険料増額理由と被保険者数の増加に伴う影響等について	
水道	○当年度予定貸借対照表の未処分利益剰余金及び水道料金の引き下げの検討について	財産区
	○丹南財産区特別会計予算の詳細、各財産区の財産運用収入について	

**賛否が分かれた予算議案** 議長（永田光治・まつばら未来）は通常採決には加わりません。賛否同数の時のみ可否を決定します。

会派・議員名	まつばら未来			公明党			日本共産党			自由民主党			無	結果			
	河本晋一	松下育	山下真紀	永井真吾	河内良作	中尾松子	三重清子	若林良信	山本育宏	野口真知子	福島光夏	森田夏江			篠田雄嗣	紀田崇仁	池内秀仁
平成30年度松原市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
平成30年度松原市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
平成30年度松原市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	可決

その他の予算議案

○平成30年度松原市下水道事業特別会計予算 ○平成30年度松原市後期高齢者医療特別会計予算